

## 今後の小・中・義務教育学校の在り方に関する意見交換会【概要】

### <保護者対象>

#### 1. 内之浦校区

- (1) 日 時 令和5年7月24日(月)午後7時～
- (2) 場 所 内之浦銀河アリーナ
- (3) 参加者数 保護者5名
- (4) 主な意見

・昔はいじめがあったり先生が目が届かなかったりしたので、小規模校の学校に憧れて内之浦地区への移住を決めた。子供が減っていくのが心配だったら移住促進や子育て支援を充実させていけばいいのでは？学校の統廃合に関しては秤(はかり)にかけられない。1学級20人をキープしてほしい。目が届く環境が良い。子供が少ないところには特色のある教育内容を取り入れたりして、小規模を前向きに取り入れていけばいいのでは？【3歳児の親】

・問3の「町が今後学校の在り方を検討することについてどう思いますか？」という問いについては「地域が寂れてしまうのでやめてほしい」に回答した。内之浦に学校が残って欲しいという意見が一定数あるのであれば、町としても(残す方へ)努力してほしい。すごく小規模校に行かせたいわけではないが、内之浦地区の学校に通わせたい。岸良にも住んでいたことがあるので学年がなかったりあっても1人だったので寂しくないのかな？と思っていたが小規模だから目が十分届いていて、住民の方も見守っている所以心配はしていない。【生後6か月の子の親】

・学校の存続について、学校をそのまま残してもらえたらいい。人数が少ないからといって、小・中学校の勉強には影響は特にない。アンケートからは全国的にどういう例があって、どのようなケースの学校があるのか？提示されればイメージがわくのだが。

・学校教育は詰め込み学習だが、「夢見る小学校」という映画の中で子どもたちにルールを決めさせたりその日何をするかを子供に決めさせたりするのがあった。全国的にこういう事例があるんだよというのを提示してもらえれば意見が出やすい。統合するののかしないのかの2択だと決めるのがなかなか難しい。

・ぜひ、内之浦地区によそから移住して山村留学をもっとしてほしい。なかなか地元だけで子供を増やすには限界がある。校区外に行きたいときは行けるのか？

・「小規模学校だと、PTA役員がたくさんまわってくるよ」と言われるが、PTAの運営も小規模のやり方があれば事例を教えてください。

#### 2. 国見校区

- (1) 日 時 令和5年7月25日(火)午後7時～
- (2) 場 所 後田地区公民館
- (3) 参加者数 保護者10名
- (4) 主な意見

・統合するのではなく分散させていく校区に見直しているいろんなシュミレーションでのメリットデメリットを出していければいいのでは。今のままだと漠然としていて判断に迷う。宮富は人口が増えてきているが、国見地区も企業誘致、山村留学など人口を増やす努力をしてほしい。

・校区の見直しも併せて校区外申請を毎年出さなくてもいいように申請の見直しをしていったらどうだろうか？

・夫婦共働きが多いので、子どもになかなか手をかけられないのが現状。子どもが何を求めているのかというと、先生に愛情を求めている。1学級20人をこえていくと教師も負担になる。先生が悲鳴をあげている。しかも、特別支援学級の8人は非常に大変。そういうのを踏まえたうえで、肝付町はほかの市町にない方針をきめてほしい。

・わが子が、小学校から中学校までは小規模校だったためきめ細やかに先生の指導をしてもらえて、声をかけてもらった。高校に進学したときに、自分から聞きにいけなかったり、自学自習ができなかったりする。高校に進学したときに逆にふりかかってくる。

・小規模校を選ぶ親御さんが多い。通学できる選択肢が増えれば、高山小中から国見小中にくることもできるのではないかと？大きな学校に通いたくない人は小規模校に通えるように、分散できるような仕組みがとれればいい。

・子供たちにアンケートをとることは考えていないのか？

・国見小・中学校が近いのに高山小・中校区になっている。今後、校区の見直し振興会の見直しをしていかないといけない時期にきているのでは？指定校の見直しを今後すすめてほしい。

### 3. 高山・宮富校区

(1) 日 時 令和5年7月26日(水)午後7時～

(2) 場 所 町文化センター

(3) 参加者数 保護者13名

(4) 主な意見

・現在、小学校の先生が足りていない状況だと思われるが、統合されたときにそれは解消されるのか。

・子供のアンケートは今後するのでしょうか？

・その他の意見の中に大規模校から小規模校への転入も受け入れてほしいという意見もあるがどのようにお考えですか？

### 4. 波野校区

(1) 日 時 令和5年7月27日(木)午後7時～

(2) 場 所 波野地区公民館

(3) 参加者数 保護者8名

(4) 主な意見

・大きいところから小さいところへ分散させるやり方でもいいのかな？人口が全体的に少なくなってきたので、子供たちが集まれるように。

・地域から学校がなくなるのはとても寂しい。PTA新聞をみていると、義務教育学校が地域をあげて(学校を)残している。地域おこし協力隊が内之浦地区にはきているが、波野地区にきてもらえるのかな？もっと波野の魅力を発信してほしい。何か手だてがあれば。地元の学校へ戻ってきてもらえる地域になってほしい。

- ・高山小にいる児童も小規模へいきたい子がいると聞いているので、そのような場合でも変更申請ができるのか？
- ・同学年が少ないところは、タブレットで他の学校学年と一緒に学習できればいい。大人数で勉強する雰囲気味わえるのではないかな？
- ・波野地区が一番人口減少が激しく現実的にみえる。義務教育学校を設置するととなると町内に（岸良学園と）2つになるが設置することはできるのか？

## 5. 岸良校区

(1) 日 時 令和5年7月27日（木）午後7時～

(2) 場 所 岸良出張所

(3) 参加者数 保護者6名

(4) 主な意見

- ・近隣の自治体の教育委員会も同じ取り組みをしているのか？
- ・9月の検討委員会後の流れを教えてください
- ・岸良はどこの地区と合併するのか？教えてください。
- ・児童数が全体で10名になって、先生たちの人数が（児童数より）多くなっても岸良で学校を運営できるのか？何人までなら学校の運営は可能なのか？
- ・岸良小中学校が半年という短い間で義務教育学校になった。あっという間だった。前回の例があるので、後でまた（住民と行政で）話し合いができる場を設けてほしい。